

多施設用

研究実施についてのお知らせ

西暦 2019 年 9 月 9 日

【研究課題名】

十二指腸狭窄症状を有する切除不能膵腺扁平上皮癌初回化学療法導入前の狭窄解除方法に関する多施設共同後ろ向き観察研究

【研究期間】

2019 年 7 月 30 日から 2021 年 3 月 31 日まで

【研究対象】

中等度以上の十二指腸狭窄症状を有する切除不能初発膵腺癌の方のうち、十二指腸狭窄解除術として消化管ステント挿入術または外科的胃空腸吻合術のいずれかの処置を受けられた方。

【研究目的・意義】

十二指腸狭窄解除方法が切除不能膵腺癌の予後にあたえる影響を明らかにする事。

【研究方法】

紙調査票の郵送またはエクセルファイル調査票の送付にて各施設の既存情報を研究事務局で収集し、研究事務局が集計及び解析を行う。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

情報：年齢、性別、病理診断、血液検査所見、治療方法、有効性など。

【外部への試料・情報の提供】

診療録を調査して得られた情報をパスワードをかけた電子媒体でメールにて研究事務局に送付する。

【個人情報の取扱い】

調査対象者の氏名及び個人を特定する情報は本研究の結果報告ならびに学会発表等には一切使用しません。

【研究組織】

JCOG 肝胆膵グループ関連施設

研究事務局 松山赤十字病院 畔元 信明

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名： 担当者名：吉田 幸生

沖縄県うるま市宮里 281 番地

TEL：098-973-4111（代表）